

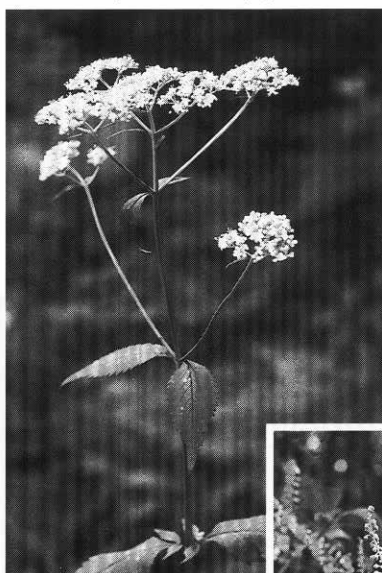
広報たかのす

まだ百歳、
とても元気です。



'93 **10/1**

おとこえし
(おみなえし科)



◀ 似た花に黄色の花のおみなえしがある。それは白花で林のほしに生育する。

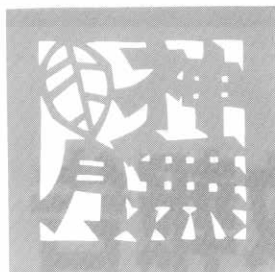
りょうぶ
(りょうぶ科)



▶ 古くから救荒植物（凶作の時に食用にする）として利用された。かつて官令によって植樹したので令法(りょうぶ)という。

〔佐戸岱 阿部達雄さん〕

1・金	住宅統計調査基準日
2・土	(閉庁)
3・日	
4・月	
5・火	
6・水	国際協力の日
7・木	
8・金	寒露・木の日(林野庁)
9・土	(閉庁) 世界郵便デー
10・日	体育の日・町民健康のつどい・町民駅伝大会
11・月	振替休日・全国防犯運動(ゝ20日)
12・火	
13・水	
14・木	
15・金	
16・土	(閉庁) 東京鷹巢会(池袋)
17・日	福祉のまちづくり特別講演会・シンポジウム(ファルコン)
18・月	統計の日
19・火	
20・水	
21・木	
22・金	
23・土	(閉庁) 霜降
24・日	
25・月	
26・火	
27・水	
28・木	
29・金	
30・土	(閉庁)
31・日	全国植樹祭(三重県)



10月 かなづき 〈神無月〉

●10月の別称
神無月 神々が出雲国に出向いて不在、神様の無い月の意。出雲では神在月となる。神去月、初霜月、時雨月、小六月とも呼ぶ。

〔表紙のことば〕



敬老の日の9月15日は町内各地区で敬老式が行われました。今年対象となった74歳以上の老人は1,929人（昨年より45人増）で、青山荘の敬老式には当町で初めて満100歳を迎えた成田ヲキノさん（表紙）も元気に出席して長寿を祝いました。

人口と世帯数	8月31日現在
	住民基本台帳による

総人口	23,412人（9人減）
男	11,263人（4人減）
女	12,149人（5人減）
出生	13人 転入 42人
死亡	17人 転出 47人
世帯数	7,388世帯（7世帯減）

カルチャー＆スポーツ



ファルコン

- 10・2(土) 河野康弘トリオチャリティジャズコンサート 19:00～21:00 入場料: 大人2,000円、子供1,500円、ペア券3,500円
(主催 鷹巣阿仁青年会議所)
- 10・3(日) 大館吹奏楽団第3回たかのす公演 14:00～ 入場料: 前売400円、当日490円、小学生以下無料
- 10・9(土) たかのす劇団第2回公演「夕陽に花束を」 18:30～ 入場料: 前売500円、当日700円
- 10・17(日) 鷹巣町福祉のまちづくり特別講演会・シンポジウム 13:00～17:30 (整理券必要)
- 10・24(日) 花柳真貴夫「貴の会、日本舞踊公演」 11:00～ 入場料: 1,000円

※詳しいことは、ファルコン (☎62-3311) まで

中央公民館

- 10・1(金)～3(日) 鷹巣絵画クラブ展
- 10・8(金)～10(日) 第7回鷹画会展
- 10・16(土)～17(日) 第10回鷹巣阿仁作陶展
- 10・24(日) 鷹巣町花いっぱい運動10周年記念式典

スポーツ

- 10・7(木)～9(土) 県北高校新人バドミントン大会 (体育館)
- 10・10(日) 町民健康のつどい (〃)
- 町民駅伝大会 (体育館周辺)
- 10・24(日) 全県9人制バレーボール大会 (体育館)
- 10・30(土)～31(日) J C カップ小学生バレーボール東北大会 (〃)

※10・3(日) マーチングフェスティバル (体育館)

9月定例議会

行政報告

平成五年九月定例町議会は、九月七日から十七日まで十一日間の会期で開かれました。議会は、初日に町長の行政報告と提出議案の大綱質疑が行われたあと九日、十日の両日に一般質問、十三日から各常任委員会で付託議案等を審議し、十七日に閉会しました。九月定例会の行政報告（一部次号に掲載）は次のとおりです。なお、決定した議案等については十月十五日号広報でお知らせします。

地域政策課関係

地方拠点都市地域指定については、県が第一次候補に掲げていた当町及び大館市、鹿角市、能代市を都市軸とした米代川流域十六市町村について国の関係各省庁との協議を終え、八月十三日付で正式に指定を受けました。

これに伴い、早速関係市町村で協議会を設立し、基本計画策定作業に入りましたが、当町からもワーキンググループに専任職員を派遣しております。

第五回ホークス・サミットは八月二十八、二十九日の両日長崎県鷹島町で開かれ、町内各小学校の児童七名が参加

して、友好市町の子ども達と洋上グルーピングやモンゴル村ゲルで交流を深めてまいりました。

まちづくり町民会議は、七月十九日に平成五年度の会議委員六十名を新たに委嘱し、スタートしました。



空港推進課関係

また、昨年に引き続き若者定住と魅力あるまちづくりに向けアイデアなどを求めるヤングマンテーブル（十五名）、昨年の提言により誕生した「遊研修」（二十名）、さらに県が当町など県内八市二町

大館能代空港については、みなし地権者会を中心に説明会等を行い空港本体部分（約百三十ヘクタール）の用地同意書のとりまとめ作業を進めてまいりましたが、六月末で完了し、七月二十六日同意書の受領式が行われました。

財産管理課関係

地籍調査関係は、黒沢地区及び前山地域一部について七月二十八日で一筆調査が終了し、引き続き未調査部分の再立合いを実施しています。

住民生活課関係

去る七月三日、町営ごみ埋立処分場で自然発火火災が発生し鎮火したが、今後は一般家庭ごみの可燃物、不燃物の完全分別及び定時収集を徹底し、ごみの減量化に努めてま

を重点推進地区に選定し、若者が終業後などの余暇を有意義に過ごすためのプランを作成するヤングアフター5ワーク委員会（高校生など十五名）がそれぞれスタートしました。

今後は運輸省への飛行場設置許可申請の手続きが進められる一方、七月より作業を開始した一筆測量、立木調査などにもとづき、来年四月の用地契約に向けて地権者との協議を進めてまいります。

また、平成四年度の調査地区における本閲覧を八月二十五日から九月十三日まで実施しております。

います。また、粗大ごみの収集は、八月二十五日、二十六日実施し、約二百九十トを収集しております。

八月一日には大館北秋田地区消防訓練大会が八市町村約



9月定例議会風景

七百名参加のもと当町を会場に行われ、町の代表として参加の第四、第五分団合同チームが規律訓練の部で第二位に入賞しました。防災まちづくり事業では李岱、坊沢、前山地区に防火水槽を新設しました。

七月二十八日から降り続いた集中豪雨は、二十九日朝には米代川の警戒水位に達し、掛泥地区内では住宅七棟が床下浸水したほか、農林水産施設

福祉保健課関係

老人訪問看護ステーションは、八月一日県の指定を受け開設しました。また、町生き生き健康サービスセンターをステーションに併設し白鷹の会（看護職の会）の協力で高齢者の健康相談を行います。

平成五年度国民健康保険税の当初賦課事務が終了しましたが、税額で前年対比五千二百十三万六千円の増額（九・三三％）となりました。

竜森地区コミュニティセンターは、八月七日用地造成工事を発注しました。

住みよい福祉のまちづくり事業（三カ年）については、

設で一億七千万円、公共土木施設で一億三千万円など被害総額は三億一千四百万円余りとなりました。町では広域消防本部と連携を図り警戒監視を行い、二次災害の恐れのある世帯の避難など対処しました。

し尿処理施設建設工事は躯体の屋根工事が終了し、内部塗装及び機械設備工事が順調に進んでおり、八月末の工事進捗率は八十二％であります。

高齢者や身障者にやさしい公共施設整備として、役場庁舎玄関の自動ドア設置工事を七月二十七日発注しました。

心身障害児通園事業は、六月十八日承認通知があり、十月一日の開園に向け、北秋田七カ町村で協議を進めております。

今年度の日赤町分の目標社費は、三百五十五万円で、八月末で二百九十一万円で、今後奉仕団の協力を得て目標達成に努力してまいります。

老人保健福祉計画の策定は、保健婦・ヘルパーによる日常生活度調査を終り、計画素案

を策定中であります。

農林課関係

今年の稲作状況は、長びく低温と日照不足により歴史的な冷害の発生が懸念されます。

この事態に対処して町は七月に異常気象対策協議会を、八月二十一日には同対策本部を設置し、全町一斉航空防除や三回にわたる農事メモの発行等対策に取り組んでいます。

第六回全日本レディーズ・アユ釣り選手権大会、93ヨネシロカップ・アユ釣り選手権大会は、台風等の影響から三週間延期され八月二十二日開催されましたが、「米代大アユの里」を全国にPRできました。

野外研修施設リトルグリーンハウスは、八月三十日東保

商工観光課関係

町が県女性就業援助センターと共同で実施している女性就業援助事業は、ワープロ技術講習会（受講生二十名）が終了し、十月よりホームヘルパー技術講習会（二級課程）を開催する予定です。

大太鼓の館の入館者数は、

育園児も参加して竣工式を行いました。

農林総合整備事業は、農道・集落道（高野尻線・脇神線）の舗装工事が完成し、向黒沢地区農村公園も九月末完工の予定であります。

県営事業の綴子地区大区画は場整備事業は、三八の整地工事が完成し、転作の播種作業を終えております。



異常気象対策本部の障害不稔調査

八月末現在三万四千百十八人で、昨年同時期より八千人の増となっています。「道の駅」指定によるPR効果やイメージアップによるものと評価しております。

（十月十五日号につづく）

わがまちの

たかのす版

高齢者の実態と福祉サービス

町の人口は昭和60年以降減少を続け、長寿社会の到来に出生率の低下や若年層の流出が拍車をかけ、県平均をしのぐペースで高齢化が進行しています。町の「高齢者の実態はどうか」、町は「適切に対応しているかどうか」たかのす版福祉サービスへの取り組みと実践の状況、あわせて住民参加の福祉のまちづくりがNHKや朝日新聞で全国に紹介されましたので紹介します。

町の人口動態を見ると、昭和五十年代までは二万五千人台を推移していたが昭和六十年に二万四千六百二十四人となり、その後は二万四千八人を割り込み平成五年七月現在では二万三千三百六十四人となっています。

また、六十五歳以上の高齢人口は四千五百六十一人で、高齢化率は十九・四％となり、県平均十七・一％を二・三ポイント上回っています。二十年前に比較して高齢人口は二倍に増え、七十五歳以上（千七百四十三人、高齢化率七・四％）に至っては四倍増となっています。

こうした傾向は今後も続くものと予想され、来たるべき二十一世紀の超高齢化社会にどのように対処して行くのが各自自治体にとって大きな課題です。

一方、高齢者の実態をみると、まず夫婦ともに六十五歳以上の老人世帯は二百七十六世帯、一人暮らし老人は男四十八人、女三百二十一人合計三百六十九人（平成五年四月現在）となっています。さらに今年一月に実施した民生委員による寝たきり者調査（別表）によると、寝たきり老人は百五十三人、介護があれば外出も可能であるが寝たきりに近い状態という準寝たきり老人が百二十二人もいることがわかりました。それに近年急激に増えつつある痴呆性老人やその他の在宅で介護を必要とする老人も含めると、六百六十六人にものぼるという実態が明らかになりました。

こうした背景から、町では寝たきり老人に対し早期に適切な対応を行ない、介護者の肉体的、精神的な負担の軽減を図るなどの目的のため、四月からパートを含めホームヘルパー三十人体制を確立しました。また、八月からは医療機関との連携を図りながら、介護のみならず在宅で看護の必要な方のために訪問

○在宅要介護老人の状況と福祉サービス提供状況

（H5.7現在）

	福祉サービス提供状況(実人員)		
	要介護老人数	ヘルパー派遣	ショートステイ デイサービス他
一人暮らし老人	369人	28人	
ねたきり老人	153人	20人	54人
痴呆性老人	22人		
その他の要介護老人	122人	3人	
計	666人	51人	54人

○寝たきり者等調査

（H5.1民生委員調）

分類 地区	病弱者			介助つき外出 外出少ない			室内でも 要介助			ほとんど寝た きり、座れる			ほとんど寝た きり、座れない 寝返り不可			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
栄	5	8	13	3	4	7	1	2	3	-	-	-	2	3	5	28人
坊沢	11	1	12	4	-	4	6	6	12	1	1	2	3	4	7	37人
七座	3	7	10	3	3	6	1	5	6	-	1	1	-	3	3	26人
沢口	4	10	14	10	7	17	5	3	8	4	2	6	3	2	5	50人
七日市	6	3	9	13	14	27	1	1	2	3	1	4	5	6	11	53人
綴子	35	29	64	5	6	11	3	5	8	2	13	15	6	7	13	111人
鷹巣	44	57	101	19	31	50	12	10	22	6	4	10	3	7	10	103人
合計	108	115	223	57	65	122	29	32	61	16	22	38	22	32	54	498人

生活自立

準寝たきり

寝たきり (153)



9月15日敬老の日の朝日新聞社説で当町の事例を紹介

朝日新聞の社説で「敬老の町」として当町が紹介される

敬老の日の九月十五日付朝日新聞には「真の敬老を市町村が競う時代」と題した社説が掲載され、老人保健福祉計画にまじめに取り組む市町村として鷹巣町を取り上げ、「ワーキンググループが自ら問題を抱えた高齢者を訪ね、安心できる老後を実現するための知恵を絞り提案した。これを町当局がすぐに行われることから実行して行った」と具体的な事例を挙げて紹介した後、「計画はコンサルタント会社

看護を行う「訪問看護ステーション」（保健婦・看護婦五名）を商店街の中心に開設しました。さらに九月からは、寝たきり者の介護者が病弱で、この状況が続くとどちらにも入院という事態を招く恐れのある世帯に、全国の自治体として初の試みとなる夜間のホームヘルパー派遣を実施し、二十四時間ケア体制がスタートしました。

町では、今後も実態の把握に努め、現場のニーズに応じて行くため、住民とともに意見を出し合い協力しながら進めて行くことにしています。

まかせきりにしないで、現場の人々が計画づくりに参画し、介護が必要な全員について調査する。また、首長の積極的な姿勢と職員のやる気、住民の熱意がカギを握っている」と強調していました。

全国保健福祉大会の記念

フォーラムで岩川町長がパネラーに

去る九月二十一日から二日間東京千代田区の日本武道館を会場に一万余人の福祉関係者が参加して全国老人保健福祉大会（厚生省、全国社会福祉協議会、全国老人福祉施設協議会、東京都などの主催）が開かれ、記念フォーラムのパネラーとして岩川町長が登壇しました。

「豊かな長寿社会をめざして」をテーマにNHK解説委員の村田幸子氏がコーディネーター、厚生省老人保健局長の横尾和子氏、全国老人福祉施設協議会顧問の岩田克夫氏、タレントで上智大学国際学科在学中のマリ・クリスティーヌ氏、岩川町長の四人がパネラーを務めました。

「住民ニーズをどうくみあげていくか？」をテーマに討論が行われるにあたり、場内の大型画面に鷹巣町のVTRが流され、ワーキンググループをはじめとしたこれまでの経緯や町民のインタビューが紹介されました。

岩川町長は福祉と住民のかかわりを視点にこれまでの取り組みと各地区に施設を整備する福祉サテライト計画などの概要を説明した後、「デンマークの福祉を学び、住民自治のすばらしさに感動した。住民自治の基本は住民の参加と民主的な手続きであり、その前提としてお互いの信頼関係が必要である。また、（一）約束（二）参加（三）民主的手続きをキーワード

ドに取り組んだ結果、まだ一年間であるが行政と住民の距離が縮まった」と述べました。

横尾局長は「国のゴールドプランで自治体にお願していることをよくやってきている」岩田氏からは「住民の参加はこれまでにないこと、町長自らが足を運び声をかけリーダーシップを発揮している」との評価がありました。フォーラムの様子は十月十六日午後九時四十五分から七十五分間にわたりNHK教育テレビ土曜フォーラムで放映されます。



日本武道館 1万人の聴衆の中で行われたフォーラム



▲「まだまだいい声が出ますよ」と詩吟を披露
(鷹巣地区)

▼74歳になり今年初めて出席
しました…と喜びを語る成田
市五郎さん(沢口地区)



▲めでたく米寿(88歳)を迎えた方には褒賞
(ほうしょう)状、はと杖、祝金などが贈られ
ました(鷹巣地区)

楽しい一日カメラスケッチ 敬老祝

今年も9月9日の青山荘をはじめ12日の鷹巣、15日の敬老の日には6地区で
盛大に敬老式が行われました。式典のあとはなごやかな祝賀会、次々に繰り出
される婦人会や可愛い子どもたちの歌や踊りに出席したお年寄りたちは楽しい
一日を過ごしました。

▼きれいに化粧して可愛いごど(沢口地区)



▲あえー、おらほのわらしっこだあ、めんこ
いごど(七日市地区)



◀今年も婦人会の方が手が
厚いおもてなしをしてくだ
いました



町 長 日 誌

9 / 1 ~ 15

1日(水) 鷹巣町農協合併開所式並びに祝賀会に出席、県内5番目の規模を持つ新生農協の誕生を関係者とともに祝う。(農協会館)

2日(木) 異業種交流懇談会に出席、若者定住策として「勤労者住宅推進協議会」(仮称)の設置を提案した。(産業会館)

5日(日) 栄地区体育祭に参加。「新しい学校で地域の皆様と一緒に頑張って大切な子供たちを育てていきたい」とあいさつ。その後、チビッコからお年寄りまで約200名の参加者とともに汗を流す。

(東小学校新体育館)

5日(日) 航空自衛隊北部音楽隊並びに鷹巣町更生保護婦人会吹奏楽の夕べに出席、あいさつ。

(ファルコン)

7日(火) 町議会9月定例会が開会。行政報告、平成5年度一般会計補正予算案など15件を提案した。

12日(日) 鷹巣地区敬老式に出席、約340名のお年寄りが出席のもと「空港ができれば一番機にはぜひみなさんと一緒に乗りたい。また老後を安心して過ごせる町づくりのため、もうひとふんばりしてほしい」と激励のあいさつ。

(中央公民館)

12日(日) どんどこ阿波踊り開会式に出席。(町内)

13日(月) 鷹巣町勤労者住宅推進協議会設立総会に出席。

(中央公民館)

15日(水) 鷹巣町内6地区の敬老式に出席、各地区のご老人の長寿を祝福し、また、今後の活躍を期待し激励する。(町内)

10月10日 体育の日



平成5年度

町民健康のつどい

家族みんなでエンジョイスポーツ
体育館に集まれ!

スポーツの秋、10月10日体育の日は家族そろって
体力づくりをしませんか

- 8:00~8:30 鷹巣体育館で受付
8:30~8:50 開会式・ラジオ体操会
9:00~12:00 体育館・プール……無料開放
・ラージボール卓球・親子ソフトバレー
・バドミントン(第1体育館)
・体力テスト・血圧測定(第2体育館)
9:00~10:10 歩こう会・フリーマラソン(3km)
9:30~ 第29回町民駅伝大会
10:30~12:00 (ニュースポーツに親しもう)
・ターゲットバードゴルフ
・グランドゴルフほか

12:00~12:15 閉会式

主催：鷹巣町・同教育委員会・同体育協会

広報チャレンジクイズへご応募ありがとうございます。
9月15日号は誌面の都合でお休みしましたが、8月15日号の正解は次のとおりです。
▼問1 三年ごと ▼問2 3
ゲル ▼問3 老人訪問看護ステーション
当選者は次の方です。
▽畠山忠博さん ▼亀山純さん
▽佐藤広子さん ▼岡田卓朗さん ▼佐藤沙織さん
10月1日号の問題
▼問1 敬老式の対象者(74歳以上)は何人?

チャレンジ
広報
クイズ

▼問2 10月10日体育の日の行事は○○○○つどい
▼問3 10月1日から始まった赤い羽根共同募金のマスコットは?
■応募方法
ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて係まで送ってください。
正解者の中から抽選で5名の方にテレホンカードをプレゼントします。
■応募先 018-33 鷹巣町花園町19-1 鷹巣町役場広報広聴係
▼締め切り 10月15日(金)

興奮!

ベントの競演



大太鼓の館イベント 広場は観客で満員の盛況



さあ、大太鼓叩き合戦のはじまり、はじまり!



イヨ!
子若も
うまいぞ!!



▶リアンさんジェーンさん
も見事な踊りを
披露しました



▲14連が繰り出して、ヨイ、ヨイ、ヨイ、ヨイー

大太鼓叩き合戦夏の陣、どんどど阿波踊り

第41回日専連東北大会 9月19日

みちのくフェスティバル

まつり ビックナイ



地元の大太鼓も負けじと熱演



▲勇壮な踊りは岩手県
北上の鬼剣舞



▲盛岡さんさ踊り総勢80人の踊りと太鼓は圧巻でした

▶鹿角市錦木鬼太鼓



大湯大太鼓のパチさばきはまさに雄観



▲風が強く狭い場所でもさすがの演技



▲秋田を代表する「花輪ばやし」にはひとときわ大きい沿道の拍手がありました

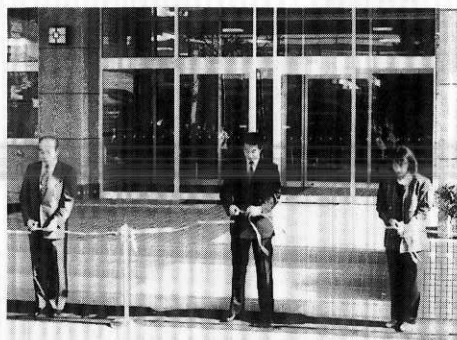


車イスの来庁舎も楽に
通行できます

町が八月から進めていた役
場庁舎玄関の自動ドア設置工
事が完了し、去る九月二十日
から稼動しました。

役場玄関の自動ドア工事が完成

—工事中は大変ご不便をおかけしました—



▲テープカットを行ない9月20日か
ら稼動しました

庁舎玄関の自動ドア化は
「福祉のまちづくりワーキン
ググループ」からの提案によ
るもので、事業の実施にあたっ
ては、国の「住み良い福祉の
まちづくり事業」補助（三カ
年事業で単年度千五百五十万
円のうち鷹巣町七十五%、田
代町二十五%）を適用して行っ
たものです。

テープカットに先立ち、岩
川徹町長は「町民からの提案
によって町が実践したもので
す。自動ドアの設置はまさに、
町民と共にまちづくりを進め
る象徴的な工事でした」とあ
いさつし、関係者や車イスの
利用者などでテープカットの
後、通り初めをしました。

新しい園庭に歓声響く

—東保育園で楽しい運動会—

さわやかな秋晴れとなった
九月十九日、町立東保育園
（高坂勝雄園長）では園舎と
ともに新装となった園庭で初
めての運動会が行われました。
種目はかけっこ、お遊戯、
親子競技など盛りだくさんで、
会場では応援に駆けつけた家
族から大きな歓声が上がって
いました。

園児全員が参加した「それ
行け、アンパンマン」の種目
では、頭にアンパンの絵、背
中にふろ敷のマントの園児た
ちが、トンネルをくぐり抜け、
アンパンを口にくわえて走る
ほほえましい光景に、会場か
ら拍手や声援が上がるなど楽
しい運動会でした。



クリーンふるさとデー実施

―鷹巣阿仁町村一斉にクリーンアップ―

去る九月十九日（日）早朝、鷹巣阿仁地区環境衛生協議会が呼びかけ、鷹巣阿仁五カ町村が一斉にクリーンアップ作戦を行い、道路や河川の空気を清く掃きました。

鷹巣町でも、午前五時半から各町内ごとに住民が繰り出し、肥料袋を手に清掃に励んでいましたが、米代川堤防に隣接する舟見町自治会では、ごみの目立つ堤防付近や河川敷をくまなく回って、袋一杯に空き缶などを回収し、集積所はアツという間に袋の山と化していました。



無人駅を清掃奉仕

―寺田服装専門学校で毎月実施―

寺田服装専門学校（寺田ヤシ校長）では、五月から毎月一度ボランティアで無人駅をクリーンアップし、駅利用者に変喜ばれています。

九月十八日にも、女子生徒三人がＪＲ前山駅に電車で降り立ち、早速バケツとぞうきんで駅舎やプラットホームの清掃に取りかかりました。

無人駅の待ち合い室は不特定多数の乗降客が利用するため、特に汚れが目立つ場所ですが、床までいねいにぞうきん掛けされると、見違えるほどピカピカになりました。無人駅の清掃奉仕は「毎日の通学でお世話になっているので」と感謝の意を込めて続けているそうです。

若者定住に住宅団地を

―勤労者住宅推進協 官民一体で設立―

町勤労者住宅推進協議会の設立総会がこの程開かれ、発足しました。住宅団地は工業団地と一体となり、団地内に進出する企業の若手従業員をはじめＵターンや近隣市町村からの従業者受け入れなど住環境の提供を目的とするもので、これまで町商工会からも「空港開港に向けた実現を」と要請があったものです。設立総会には町、企業、商工・農業団体、観光協会から四十人余りの出席があり、会長には岩川徹町長、副会長には藤島直治商工会長、福田精一鷹巣町農協組合長、金須勇東北メタル社長を互選のうえ、今後官民挙げて住宅団地の需要調査、国の制度への働き掛けなど目的達成に向け、事業を展開して行くことが決まりました。



健康広場



福祉保健課からのお知らせ



目の愛護デー(10月10日)

“未来を見つめる
きれいな目、”

保健婦からのメッセージ

『健康な歩き方』

今回は体育の日(10月10日)にちなんで「健康な歩き方」を紹介します。

よい歩き方をする事で、次のように成人病や老化の予防・健康増進をはかることができます。

一、血行をよくして

高血圧予防

歩くことにより酸素の供給が増え、血管が広がり血行がよくなる。

二、全身運動の効果がある

筋力が強くなり、心臓と肺のはたらきが活発になるので内臓のはたらきもよくなる。

三、神経と脳のはたらきをよくしてボケ予防

歩く運動は脳を刺激し、気分転換がはかれボケの予防となる。

四、肥満の解消

余分な皮下脂肪が燃焼して肥満が解消される。

五、腰痛予防に効果がある

歩くことで足腰の筋力がきたえられ、ひざの関節痛や腰痛予防に効果がある。

六、行動にゆとりが生まれ

ストレス解消になる

肺の機能が高まり、酸素の吸入、排出が効果的になり、行動にゆとりが生まれ新しいことにも興味がでてくる。

〇よい靴を選ぶことも大切

きつすぎず、むれないことに加え、底が厚く弾力のある靴が適しています。舗装された硬い道路を長時間歩くときは、特に弾力性を重視すること。

親指を中心としてたわむ靴が歩きやすい。買うときは手にとって試してみましょう。

〓歩く運動のすすめ〓

■歩いて健康づくりに参加しましょう

主催 鷹巣町

共催 鷹巣町歩こう会

期日 10月10日(体育の日)

場所 鷹巣体育館

日程 8時 受付

8時三十分 開会式とラジオ体操

9時三十分 スタート

(歩こう会5km・フリーマラソン3km)
※若者からお年寄りまでどなたでも参加できます。運動できる服装で気軽にご参加ください。

鷹巣町歩こう会結成総会

期日 10月10日 午前十一時~ 中央公民館三階大教室

※参加を希望なさる方は下記までご連絡ください。

代表世話人 花田 浩 (06-211-174)

藤島 芳藏 (06-211-3525)

中島 秀雄 (06-211-0528)

照内キクエ (06-211-019)





食生活改善普及運動 (10月1日～10月31日)

入学予定者 健康診断

平成六年度小学校入学予定者の健康診断を次の日程で行います。

- 西 小 十月五日(火)
十二時三十分～
十二時五十分
 - 南 小 十月八日(金)
十二時三十分～
十二時五十分
 - 東 小 十月十二日(火)
十二時三十分～
十二時五十分
 - 竜森小 十月十八日(月)
十二時三十分～
十二時五十分
 - 綴子小 十月十九日(火)
十二時三十分～
十二時五十分
 - 中央小 十月二十二日(金)
十二時三十分～
十二時五十分
 - 鷹巣小 十月二十六日(火)
十二時三十分～
十二時五十分
- ※指定する会場へ受付時間までにおいでください。
※詳しくは、各入学予定者あてに通知いたします。

福祉メモ

前回はホームヘルパーの概要を紹介しましたが、今回は鷹巣町の実情についてお知らせします。

秋田県全体でホームヘルパーの数は五〇九人(平成四年度)です。わが町は三十人(常勤一八人・パート二人)で人口比率

では現在日本のトップの水準です。九月六日からは夜間も介護する体制に入りました。これはデンマークなど福祉先進国で実施されていますが日本では初めてのことで、今進みつつある高齢化社会に適応した施策であると、新聞やテレビで大きく紹介されました。

平成五年一月二十日現在、民生委員調べによると鷹巣町における夫婦共に六十五歳以上の高齢者世帯は二七六世帯、一人暮らし世帯は三六九世帯です。高齢者の状況をみてみると、病弱だが生活自立できる人 二二三人(男一〇

八、女一一五)、介助付きでないといふ出できない人 一二二人(男五七、女六五)、寝たきりの人で室内でも介助を要する人 六一人(男二九、女三二)、ほとんど寝たきりだが座れる人 三八人(男一六、女二二)、ほとんど寝たきりで座れない、寝返りができない人 五四人(男二二、

ホームヘルパー ②

女三二)となっています。

特に、病人ではなくても独り暮らしの方にはいろいろな心配なことがあるようです。民生委員からの連絡などで訪問し助言をしたり片付けを手伝ったりすると、よいなお世話だと叱られたりすることもあり、ヘルパーも苦勞することがありますが、食事や洗たく・掃除・入浴などヘルパーの訪問で快適な生活を送っている方もいます。

町では現在約一三〇件の介助が行われていますが、その中では入浴車の利用が最も多く、次が家事援助です。また、内容は訪問したついでにいろいろお世話する複合型が多いようです。

なお、肢体が不自由・視力障害による歩行困難者、車イス利用者を対象に通院、買物、行楽など社会参加することにも力を入れています。

次回は福祉弁当・デイサービスについてお知らせします。

—鷹巣町福祉のまちづくり ワーキンググループ(福祉行政サービス)—



10月の健康ごよみ

■ 4日（月）18日（月）

○ 母子健康手帳交付と

第一回妊婦教室

受付—午後1時～1時20分

（妊婦教室終了は3時）

場所—中央公民館保健相談室

内容—母親の心がまえ、妊娠中期
の生活指導、母乳栄養など
について

持参—印かん

■ 12日（火）

○ 1歳6カ月児健康診査

対象—平成4年2月～3月生まれ

受付—午後1時～1時15分

場所—中央公民館ホール

持参—母子健康手帳、問診票
バスタオル

○ フッ素イオン導入

対象—3歳児以上

時間—午後1時30分～3時

場所—中央公民館保健相談室

持参—母子健康手帳、タオル

■ 13日（水）27日（水）

○ 健康相談と健康教育

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～12時

午後1時～3時

内容—糖尿病を予防する日常生活

■ 18日（月）

○ 第3回妊婦教室

場所—中央公民館保健相談室

時間—午前10時～12時

内容—母乳、断乳について

◇ 家族の方も一緒に受講しても
かまいません。

■ 21日（木）

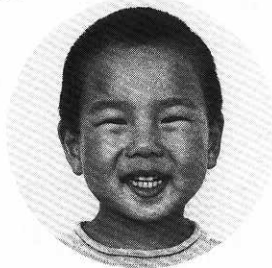
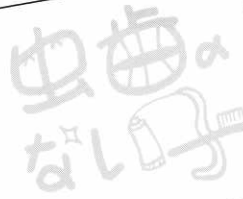
○ 三種混合予防接種

対象—鷹巣地区以外に在住する生
後24～48カ月のお子さん

受付—午後1時～2時

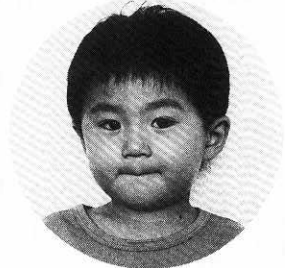
場所—中央公民館ホール

持参—母子健康手帳



南鷹巢

たにふじ りゅうすけちゃん



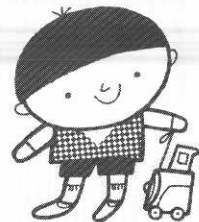
前野団地

ささむら ほうせいちゃん



高野尻

さとう いくみちゃん



夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

○ 応急の診療を要する患者。
○ 往診はしておりません。
○ 仕事や職場の都合で夜間
診療を受けるケースは、
※ 年齢・病気の症状にかか
わらず当番医に電話等で
ご相談を受けてください。

10月	曜日	医 療 機 関 名	電話番号
1	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
2	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
3	日	佐々木産婦人科医院	63-0105
4	月	鷹 巢 病 院	62-1210
5	火	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
6	水	と し ま 医 院	62-1267
7	木	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
8	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
9	土	近 藤 医 院	62-1155
10	日	奈 良 医 院	62-1146
11	月	藤 原 医 院	62-2882
12	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
13	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
14	木	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
15	金	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123

暮らしの情報

INFORMATION



リサイクル推進月間

出稼ぎに

行かれる方へ

○出稼ぎに行く前に「出稼ぎ互助会」に加入しましょう。
○互助会員には、事業所の巡回指導・郷土通信の送付・災害時には見舞金の給付・出発前に無料健康診断を行っています。

○町の出稼相談員

【鷹巣・坊沢・七座地区】

佐々木長蔵

☎六二一〇七八九

【綴子・太田地区】

高橋 榮

☎六二一〇九一〇

【沢口・摩当地区】

中嶋 光雄

☎六二一二二二一

【七日市地区】

永井 正蔵

☎六六二二二七七

『羽州街道』

探訪会

※お問い合わせ・手続きは、役場商工観光課（☎六二一〇一一一、内線二七二）まで。

歴史的遺産「羽州街道」を

探訪することにより先人達の熱き心にふれてもらい、今まで気付かなかった地域の良さを知ってもらうことを目的として「羽州街道探訪会」が開催されます。

Aコース（琴丘町・二ツ井町）

Bコース（鷹巣町・大館市）

▽日時

Aコース 十月十日（日）

Bコース 十月十一日（月）

午前九時三十分～午後五時

▽定員 各コース四十名

（定員になり次第締め切り）

▽参加費 無料（昼食支給）

▽締め切り 十月七日（木）

▽申込方法 葉書又は電話で

▽申込先

〒〇一六 能代市川反町九

―三 建設省能代工事事務所

調査係（木村・米沢）

☎〇一八五一五二一六二一一

ハローワーク求人情報

問い合わせは
ハローワーク たかのす
（大館公共職業安定所鷹巣出張所）
TEL 0186-62-1240

【男子】

職 種	年 齢	基本給 (万円)	資 格 免 許	業 種	就業場所
一般管理	18歳～35歳	10.51	普通免許	電子部品製造	森吉町
生産管理、業務、裁断	18歳～45歳	12～15	普通免許	婦人用パジャマ等の縫製	鷹巣町
建設機械販売リース（営業）	20歳～40歳	14～30	普通免許	建設機械販売修理リース	鷹巣町
酸素切断作業員	不問	17.5～20	—	鉄鋼資材	鷹巣町
鉄骨工、溶接工（見習可）	20歳～40歳	13～22.5	—	建築鉄骨工事、鉄鋼金物工事、一般建築	鷹巣町
フライスオペレーター業務職	18歳～40歳	11.5～14.7	—	工業用特殊鋼、非鉄金属加工販売	鷹巣町
鉄骨加工	18歳～50歳	13～21	普通免許	各種部品、工具販売機械、鉄骨橋梁加工	鷹巣町
建設機械修理	18歳～35歳	12～30	普通免許	建設機械修理販売リース	鷹巣町
重機オペレーター	25歳～50歳	21.25～25	普通免許、車両系機械免許	一般土木事業	鷹巣町
配達係	20歳～40歳	11～13	普通免許	菓子類卸売	鷹巣町

【女子】

職 種	年 齢	基本給 (万円)	資 格 免 許	業 種	就業場所
衛生士助手	18歳～30歳	10～12	—	歯科医院	鷹巣町
事務及び出荷	25歳～45歳	12	—	婦人用スカート縫製	鷹巣町
宴会係	18歳～50歳	15	—	ホテル、レストラン経営	鷹巣町
縫製工	18歳～58歳	10.2～15	—	婦人、女児服縫製	鷹巣町
製品検査（分析）	18歳～45歳	13.5	—	珪藻土販売	鷹巣町
技能職（パート）	45歳以下	時給600	—	電線加工業	森吉町
縫製工	18歳～50歳	10.75	—	婦人服の製造	鷹巣町
縫製工	18歳～50歳	11.28～12	—	婦人用スカート縫製	鷹巣町
縫製、検査、プレス	18歳～55歳	10.32～12	—	婦人用パジャマ等の縫製	鷹巣町
結束及び訳	25歳～50歳	11.52～12.72	—	一般製材	鷹巣町



全国防犯運動

11日～20日

県、防犯協会、各種防犯団体、警察及び地域の皆さんが一体となって、犯罪や事故を未然に防止し安全で住みよい地域をつくるため、十月十一日から二十日までの間「全国防犯運動」を行います。

運動の重点

- 一、暴力追放
- 二、少年の非行防止
- 三、自動車・自転車の盗難防止
- 四、金融機関等への防犯指導

公図の閲覧が

有料に

十月一日から不動産登記法の一部改正により、公図の閲覧には手数料が必要となります。

閲覧手数料は公図一枚につき四百円です。登記印紙で納めてください。

なお、詳しいことは最寄りの法務局におたずねください。

秋田地方方法務局

香典返し

このほど次の方々から、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

- ▽住吉町 大川昭子さんから亡夫貞一さんの香典返し
- ▽今泉 中島磐さんから亡長男秀樹さんの香典返し
- ▽掛泥 村上昭二さんから亡妻ヒロさんの香典返し
- ▽南鷹巣 三浦隆さんから亡母スエさんの香典返し
- ▽前山 戸沢清美さんから亡父勤さんの香典返し
- ▽松葉町 北方広志さんから亡父正勝さんの香典返し
- ▽元町 石田幸作さんから亡母チエさんの香典返し
- ▽綴子上町 奈良田勝正さんから亡母ウメさんの香典返し

慶弔だより

9月1日～15日

誕生おめでとう

ございます



高橋 拓人(佳子 二男) あげほの町

愛される町にしたいね下水道

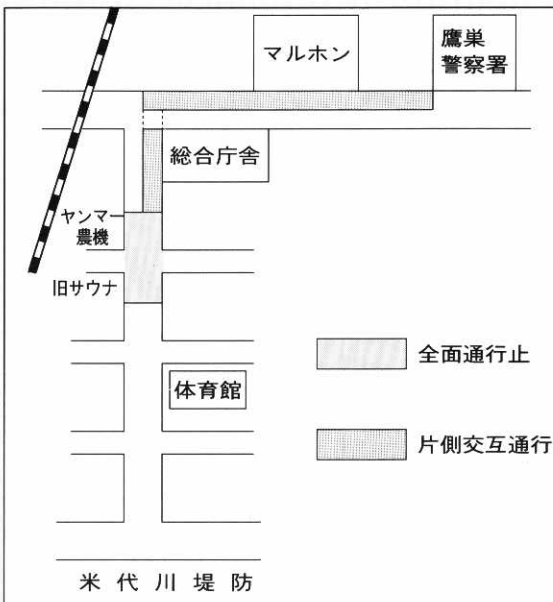
通行止め区間及び

片側交互通行のお知らせ

下水道の管渠布設工事を中岱地区で行っています。工事区間は旧サウナホークス付近から鷹巣警察署付近までの約500メートルの間を行います。

旧サウナホークス付近からヤンマー農機付近までは「全面通行止め」、ヤンマー農機付近から鷹巣警察署付近までは「片側交互通行」となります。

工事期間は平成六年三月二十五日までを予定していますので皆様のご協力をお願いします。



犬の登録と狂犬病予防注射



- 登録-2,100円
- 予防注射-2,890円
- 春(5月)に登録・予防注射して
いる犬は今回必要ありません。

月 日	地 区	接 種 場 所	時 間
10月3日 (日)	全 町	鷹巣町役場裏車庫前	9:00~12:00
10月4日 (月)	七日市	葛黒林業センター前	9:30~9:50
		J A新たかのす七日市支所前	10:10~10:30
		岩 脇 会 館 前	10:50~11:10
		上舟木生活改善センター	11:20~11:40
	沢 口	小 森 会 館 前	13:30~13:50
		沢口林業センター前	14:00~14:20
		堂ヶ岱 会 館 前	14:30~14:50
		舟場自治会館前	15:00~15:20
	七 座	今泉生活改善センター前	9:30~9:50
		前 山 会 館 前	10:00~10:20
		緑ヶ丘担い手センター前	10:30~10:50
		坊 沢 公 民 館 前	11:10~11:40
10月6日 (水)	綴 子	糠 沢 会 館 前	13:30~13:50
		前 野 会 館 前	14:00~14:20
		綴子基幹集落センター前	14:30~15:00
		田中総合センター前	15:20~15:50
10月7日 (木)	栄	栄生活改善センター前	9:30~9:50
		太田児童館前	10:00~10:20
		掛 泥 会 館 前	10:30~10:50
		広域交流センター前	11:00~11:30
	鷹 巣	新舟見町北星駐車場前	13:20~13:40
		大町労働福祉会館前	13:50~14:10
		宮前町公民館分館入口前	14:20~14:40
		鷹巣町役場裏車庫前	14:50~16:00

畠山	工藤	佐藤	伊藤	菊地	柏木	藤井	佐藤
翔太	苑香	勝哉	陽郷	洋祐	菜々	斐佳	純子
(真由美志)	(祐美隆子)	(純淳子)	(誠和子)	(祐良子)	(久昌美子)	(準博子)	(桂正子)
二男	長女	二男	長男	二男	長女	長女	二女
前野	旭町	妹尾館	前野	高村岱	南鷹巣	舟見町	湯車

成田	石井	藤原	田口	田島	小塚	小笠原
良子	悟子	純子	嗣晃	菜摘	大幸	萌
田中	田中	大市	太平町	(智和子)	(留重紀子)	(康一成子)
二人の前途を 祝福いたします				幸町	堂ヶ岱	前山

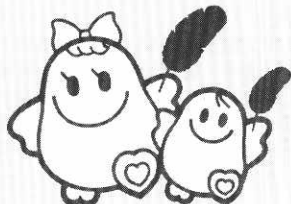
福田	浅村	相馬	石田	北方	三浦	鈴木	吉田
長造	オトメ	周三	チエ	正勝	スエ	木静	田春
(61歳)	(81歳)	(86歳)	(86歳)	(81歳)	(74歳)	子材	夫新
藤株	向黒沢	太田	元松	葉町	南鷹巣	木町	田中

あなたのやさしさ募集中!!

愛ちゃんと希望くん

赤い羽根共同募金

10月1日~12月31日



九月十五日号の「慶弔だより」の、戸澤真人さんを直人さんに訂正してお詫びいたします。

訂正とお詫び

鷹巣町福祉のまちづくり

期日 1993.10.17 日

PM1:30~5:30

会場 たかのす風土館
「ファルコン」

- 整理券が必要です。役場福祉保健課・町社会福祉協議会でお求めください。

特
別

講
演

会

シ

ン

ポ

ジ

ウ

ム

シンポジウム

「福祉行政デンマークと日本」

コーディネーター●大熊由紀子氏(朝日新聞論説委員)

ゲスト●B・R・アンデルセン氏

●阿部正俊氏(厚生省大臣官房審議官)

●谷口 隆氏(秋田県福祉保健部長)

●佐々木悦男氏(秋田魁新報社)

●伊東敬文氏(鷹巣町福祉のまち
づくり懇話会会長)



特別講演

テーマ「福祉と地方分権」

講師●デンマーク元社会福祉大臣
●ロスキル大学教授

B・R・アンデルセン氏

主催●鷹巣町

共催●秋田魁新報社

後援●秋田県・秋田県社会福祉協議会・鷹巣町議会・鷹巣町教育委員会
鷹巣町社会福祉協議会・鷹巣町民生児童委員協議会・鷹巣町老人
クラブ連合会・鷹巣町身体障害者協会・白鷹の会・たかのす介護
者の会・鷹巣町ボランティア協議会・秋北新聞社・県北新聞社・
北鹿新聞社・大館新報・NHK秋田放送・ABS秋田放送・AK
T秋田テレビ・AAB秋田朝日放送

みんなでつくる

Yuki

福祉のまち

お問い合わせ先/役場 福祉保健課 高齢福祉係 ☎62-1111

広報たかのす

10月1日(No.753)

編集・発行

鷹巣町役場地域政策課広報広聴係
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号
☎0186・62・1111
FAX0186・63・2586